

先輩監督官からのメッセージ



新潟労働基準監督署 採用年度：令和4年度

1 労働基準監督官を志望した理由を教えてください

大学時代に労働法を専攻し、労働基準法などの労働関係法に関心を持っていたことに加えて、労働基準監督官の業務が日々様々な業種の事業場を訪問し、多種多様な労働の現場を見聞きし調べることから、労働基準監督官の仕事は幅広い知識が必要であり、自分の知識を広げることができる仕事であると思い志望しました。

2 新潟労働局の魅力はありますか。

新潟県は面積が大きく、交通運輸網が発達していることから、食料品製造工場やサービス業といった様々な業種の事業場があり、業務を通じて自分の知識を広げることができます。労務管理や労働環境など様々なことに興味関心がある方、見識を広げたい方に大きな魅力だと思います。

3 監督官として働くやりがいは何ですか。

労働基準法や労働安全衛生法などの法令や解釈の内容を調べ、実際の監督指導や相談業務で、それらを活かすことができた時に充実を感じます。

4 職場の雰囲気はどうですか。

今の職場は業務の中で不明点があれば相談しやすい職場環境だと思います。また、週に2日、定時退庁日が設けられており、定時退庁後の自分の時間は余裕をもって楽しむことができる職場環境だと思います。

5 プライベートと両立できていますか。

休日は車を運転して海など新潟県内の様々な場所に出かけています。また、月に1日以上年次有給休暇を取得するよう推奨されており、仕事と休日のメリハリが付きやすいと思います。

6 皆さんへのメッセージ

労働条件の確保や改善については、年々関心が高まっていると感じています。その中で労働基準監督官の仕事は国民の職業生活に直結し、社会に大きく貢献できる仕事だと思います。

先輩監督官からのメッセージ



長岡労働基準監督署
採用年度：令和4年度

1 労働基準監督官を志望した理由を教えてください

『人』に関わる仕事に就きたかったからです。
人が生きていくうえで、「労働」というものは切っても切り離せないものです。人と労働のどちらも支えることができる監督官は魅力的です。

2 新潟労働局を選んだ理由、魅力について教えてください

新潟県の県民性に惹かれたからです。最初は監督署に対して対抗的な人でもきちんと監督官の話に耳を傾けてくださいます。また、新潟県は多種多様な工業が盛んのため幅広い業種の人と関わることができるのも魅力の一つだと思います！

3 監督官として働くやりがいは何ですか。

こんなにも「人」のために働くことができるところです。
監督官になってこんなに働く中で困っている人がいるんだなと思う反面、解決に導くことができたときはとてもやりがいを感じます。

4 職場の雰囲気はどうですか。

とってもアットホームです！分からないことがあれば理解できるまで丁寧に教えてください。また、積極的に何事にも取り組ませていただきます。自分が困ったときの先輩や上司のサポートが温かいです。

5 プライベートと両立できていますか。

月1で有給が取れています。同期と同じ日に取って旅行する予定を計画中です。プライベートも充実させることができます！

6 皆さんへのメッセージ

まず、この文章を読んでいただいております！
今、たくさんの将来の選択肢があり、自分が何になりたいのか迷って当然です。その中で、「労働基準監督官」に興味をもってくださったらうれしいです。

先輩監督官からのメッセージ



上越労働基準監督署 採用年度：令和4年度

1 労働基準監督官を志望した理由を教えてください

前職で小規模事業場等への労務支援の業務に携わっていたのですが、そのなかで、私たちの身近な労働環境が労働基準法によって守られていることを知りました。

そのような中、当該法律等に基づき、事業場に立ち入り、法定労働条件や安全衛生基準について指導し、労働条件の確保・向上を図る労働基準監督官の仕事に魅力を感じ志望しました。また、一般の公務員とは異なり、労働基準監督官は刑事訴訟法に基づき特別司法警察員としての職務権限が与えられていることも魅力に感じていました。

2 新潟労働局を選んだ理由、魅力について教えてください

新潟県内にはあらゆる業種の事業場が集まっており、多様な経験を積める環境だと感じたからです。また、新潟局独自の研修がとても充実しているので、普段の業務ではなかなか経験できないことも確実に学ぶことができます。

3 監督官として働くやりがいは何ですか。

自身の指導によって、建設現場の危険な箇所や会社の労務問題が改善され、労働環境の向上に貢献できるのは、監督官だからこそ感じられるやりがいだと思います。

また、労働者や使用者の相談に対応するなかで、「助かった」「相談してよかった」という言葉を聞いた時には、非常に嬉しく感じます。

4 職場の雰囲気はどうですか。

県民性もあってか、面倒見が良く優しい方が多いので、困った事は何でも相談しやすい雰囲気があり、とても風通しの良い職場だと感じています。

5 プライベートと両立できていますか。

休日出勤もなく、平日も遅くまで残業することがないので、アフターファイブは趣味の料理に没頭でき、仕事とプライベートとを両立しやすい職場だと思います。

6 皆さんへのメッセージ

「困っている人の役に立ちたい」「知らないことを学びながら成長したい」という人にとって、労働基準監督官はうってつけの職業だと思います。

皆さんと一緒に働くことができる日を楽しみにしています。

先輩監督官からのメッセージ



三条労働基準監督署 採用年度：令和4年度

1 労働基準監督官の魅力を教えてください

労働基準監督官はよく‘一人親方的’な働き方だと形容されます。基本的に単独で段取りを組み、監督先での指導等を行います。良い結果になるかどうかは自分の腕次第のため、やりがいを感じやすい環境だと思います。

加えて、自分の裁量でスケジュールを組めることから、比較的有給休暇が取得しやすい環境にあるのも魅力の一つだと思います。私自身、月に1日は有給休暇を取得できています。

2 新潟労働局の魅力について教えてください

新潟労働局の一番の魅力は研修の豊富さだと思います。研修は各労働局で実施されているかと思いますが、広大な新潟県では各地域で様々な産業が発展してきた分、新潟県労働局の研修は業種のバラエティに富んでおり、これまで林業や港湾、化学プラント等で幅広い分野で研修が実施されてきました。好奇心旺盛な方にとってみれば新潟労働局はうってつけだと思います。

3 職場の雰囲気について教えてください

職場の雰囲気ですが、私自身風通しの良い環境だと感じています。業務の中で分からないことがあっても、諸先輩方が手厚く指導してくれるため、自信を持って業務にあたることができます。

勤務先の周辺にはラーメン屋が多いため、私自身は就業時間後に先輩職員とよく食べに行き、そこで雑談に明け暮れることもあれば、業務上での相談に乗ってもらうこともあります。

4 皆さんへのメッセージ

監督官試験を受験される方の多くが、コロナ禍により制約を受ける窮屈な日々を余儀なくされたのだと思います。皆さんはその日常の中で、あらゆる人やモノを見て、考え、思いを巡らせ、ありとあらゆる選択肢がある中で、今日監督官を志望されるに至ったのだと思います。熱意溢れる皆さんとともに働ける日々を心待ちにしています。

先輩監督官からのメッセージ



新発田労働基準監督署
採用年度：令和4年度

1 労働基準監督官を志望した理由を教えてください

大学で専攻した法律の分野で働くことができると思い志望しました。また、監督官の仕事は、自分の長いキャリアを通して様々な経験をする事で専門性を高めていくことができると思いました。

2 新潟労働局の魅力はありますか。

新潟県は地域ごとに特色のある産業があるため、様々な経験を通して豊富な知識を身に着けることができます。

3 監督官として働くやりがいは何ですか。

監督署に相談に来られる方が抱く法令の疑問を解決できた際にやりがいを感じています。相談者がどのような事情でどのような問題を抱えているかは千差万別なので、ひとつひとつの問題を解決できるように努めています。

4 職場の雰囲気はどうですか。

業務を遂行する中でどう対応するべきか分からなくなり、大変だと思いうこともあります。質問や相談などしやすい上司や先輩がおられるので、困ったときはすぐに質問しています。

5 プライベートと両立できていますか。

年次有給休暇を取得しやすいので、上手に活用してリフレッシュすることができています。休みの日には、旅行に行ったり、家でゆったりして過ごしています。

6 皆さんへのメッセージ

監督官はやりがいを感じることができる場面が多くある仕事だと思います。日々業務の中で自分が知らなかったことを学び、知識を習得することで、自分が成長できる仕事です。

先輩監督官からのメッセージ



小出労働基準監督署 採用年度：令和4年度

1 労働基準監督官を志望した理由を教えてください

民間企業での勤務経験から、過重労働の大変さ、労働条件を確保することの重要性を感じることがありました。そうした経験もあり、労働環境で困っている人の役に立ちたいと思い、労働基準監督官を目指しました。

2 新潟労働局の魅力はありますか。

新潟県は燕三条地域の金属加工や湯沢地域のスキー産業など、地域ごとの産業に特色があります。そのため、監督官として幅広い経験を積むことができることが新潟労働局で働くことの魅力だと思います。

3 監督官として働くやりがいは何ですか。

会社が労働環境の見直しをするきっかけになれることがやりがいです。事業主の方に法律を分かりやすく説明し、理解を得ることは容易ではありませんが、なんとか理解をしてもらい、改善したことを報告していただけた時にはやりがいを感じます。

4 職場の雰囲気はどうですか。

若手も働きやすい環境です。分からないことを上司や先輩に聞きに行くと、「それはね・・・」と言いながら分厚い本を取り出し、「この通達があつて・・・」と同じ目線に立って丁寧に教えてもらえます。先輩監督官同士でも悩ましい事案についての相談が日常的に行われており、風通しの良い職場だと感じています。

5 プライベートと両立できていますか。

残業はほとんどないため、勤務後に趣味のテニスをしたりしています。年次有給休暇も毎月取得することを推奨されており、適度にリフレッシュしながら仕事に取り組むことができます。

6 皆さんへのメッセージ

監督官は専門的な職業ですが、その専門性は賃金、労働時間などの労務管理から工場、建設現場などの安全衛生管理など多岐に渡ります。その分、どんな人でも活躍できる場所がある職業だと思いますので、学歴や職歴にとらわれず、一つの将来の選択肢として検討していただけると幸いです。